

美山啓明だより

No.8



令和6年6月3日

授業のようす(道徳)

1年生「あいさつをすると」



みんなの方を向いて発表しています。聞く人も発表する人の方を向いて聞けていますね。

教科書の上下のイラストの違いから、場面の状況やイラストの人物の気持ちを読み取り、あいさつの大切さを感じていました。みんな相手のことを思いながら優しい言い方で会話の吹き出しの中を表現していました。

「おはよう」→「おはよう」

「あいさつありがとう」

「一緒に行こう」→「いいよー」



2年生「かくしたボール」



学校ではボールけりがはやっており、クラスメイトは上級生と一緒に遊んでいます。主人公の「ぼく」は上手くけることができないので一人で練習していましたが、その日のボールはけり具合が最高のボールでした。休み時間が終わり、ボールを片付けなければいけなかったのですが、ボールが気に入った「ぼく」は植え込みの中に隠しました。昼休みになりボールを取りに行くと、6年生がボールを見つけていました。「どうしてかくすのかな。みんなのものなのに、こまっちゃうね。」「かたづけておこうね。」という6年生の会話を聞いて、「ぼく」は、はっとしました。

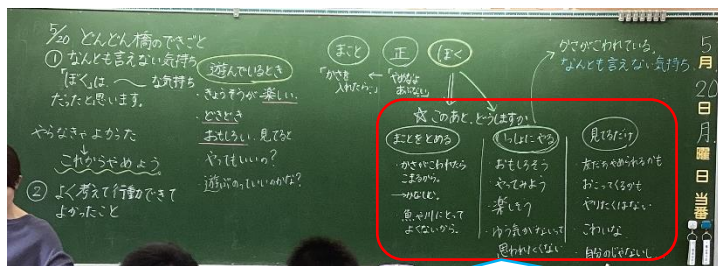


「はっとする」とはどういうことなのかを考えたあと、なぜはっとしたのかを小グループで話しています。

3・4年生「どんどん橋のできごと」



登場人物は、「ぼく」・まこと・正の3人です。下校途中、増水した川に流れてきたごみの動きが面白かったので、橋の上から棒切れなどを投げて、だれのものが一番早く橋の下をくぐり抜けるかを競争して遊びました。まことが、自分の傘を入れたらどうなるか試したところ壊れることなく浮き上がってきました。正が傘を投げるのを断ると、まことに「ゆうきがないんだなあ」と言われてしまいます。迷った「ぼく」は傘を投げ入れました。ところが、傘は壊れてしまい、「ぼく」は何とも言えない気持ちで家に帰りました。



まことの傘が無事に戻ってきたところまでの話を聞いて、自分だったらどうするかを考えました。



何とも言えない
気持ちとはどの
ような気持ちな
のかを考えて、
自分の言葉で発
表しました。

5・6年生「お母さん、お願いね」



「自立」について考えたあと物語を聞き、「お母さん……」に続く言葉を考え、タブレットに入力しています。



ある日「わたし」は、親せきのおじたちと一緒に博物館へ行くことになりました。そこで「わたし」は、お母さんにその日の朝に起こしてもらうこととシャツのアイロンがけを頼みました。お母さんは「自分で起きなきゃだめよ。服は自分で用意しなさい。六年生でしょ。お母さんをあてにしないで。」と言いました。前日に夜更かししてしまった「わたし」は寝坊してしまい、布団に入っているお母さんに大きな声で「お母さんのせいで遅刻じゃない。どうしてくれるのよ。」と当たり散らします。すると「何を言っているんだ。お母さんは夜に高熱が出て、一晩中うなされていたんだぞ。」とお父さん。お父さんにうながされて博物館には行ったものの上の空。家に帰ってきた「わたし」は、博物館ですずっと考えていたことを伝えようと口を開きました。「お母さん……」

「お母さん・・・」この後に続く言葉は？

 これから自分で用意したりさ たりするよ ごめんなさい。	ごめん 	お母さん様は、ひどいことを言 ってるごめんない。	貧血事に食ってないのか？
なんでもせやしてごめん。	なんでも頼ってごめん	頼む 「お母さん・・・」言いきま ず	頼むひどいこといってごめ ん
私ってやっぱり駄目だね	頼に申し訳ございません。 でした。以後自立することを をここで誓います。	自立出来るよ。	お母さん、何も知らないで言っ てごめんない。
なからは、自分で自分の ことをやる	恥ずかしくて何も言えない。	お母さん・・・なんで風邪な んかになるのよ！	次からは自分です。できること は自分でやり直す
自立したいと思います	「お母さん・・・」白うって何	お母さん、これから、自立 するわ。	

一人一人の発表の時間がとれなくてもタブレットで考えを共有すれば、みんなの考えを知ることができます。「やっぱり強い言葉で言ってしまうかも知れないけど、心の中では本当は反省している」という意見もありました。本当の思いは、よく聞いてみないと分からないものですね。

5/29(水) 中学年交流会

美山啓明・下宇坂・羽生の3校が羽生小に
集まって、ボッチャで交流を深めました。



ボッチャは、1984年からパラリンピック
の正式種目に採用されています。2チー
ムに分かれ、白いボール(目標球)に赤・
青それぞれ6球ずつのボールをいかに
近づけるかを競います。高く上げたり転
がしたり、他のボールに当てたりと工夫
しながら楽しんでいました。

腕組みするくらい仲良くなりました(^^)

